事務局だより

途方もない大災害が起きました。皆さん、ご無事でしょうか。
東電の福島原発事故で食べ物も水も土地も汚染されてしまいました。
危険と背中合わせではないエネルギー政策を！と痛感します。
まだ余震が続いていますが、平穏な生活が早く取り戻せますよう、
被災地へと思いを馳せる毎日です。

生ごみリサイクル交流集会 in 多摩」

今年は日野市のご協力を得て、次のように開催いたします。今からご予定ください。午前の見学をご希望の方は、詳細をお伝えしますので、ごみかんまでご連絡ください。

6 月 11 日（土）10:00 ～ 16:30

第 1 部
10:00 ～ 12:00　日野市の「せせらぎ農園」見学

第 2 部
13:30 ～ 16:30　活動報告 (日野市役所 505 会議室)

【生ごみリサイクル市民農園について】
北本市ごみ減量等推進市民会議

【生ごみリサイクルの取り組みについて】
小田原市生ごみ堆肥化検討委員会（予定）

【段ボールコンポスト普及活動について】
エコサイクル・みたか

【地域内循環と自家処理普及活動について】
ひの・まちの生ごみを考える会

【市外の民間堆肥化施設活用について】
小平市行政（予定）・立川市行政

質疑応答＆意見交換

主催：ひの・まちの生ごみを考える会
「生ごみリサイクル交流集会 in 多摩」実行委員会
後援：日野市ごみゼロ推進課
開催場所：日野市役所 505 会議室・せせらぎ農園

2010 年 10 月開催ごみ大学講演録完成！

予約してくださったみなさま
お待たせして申し訳ありませんでした。

焼却施設の広域連携体制を考える
～更新時期を迎えた施設のこれからの選択～

頒布価格：１部 500 円 (４冊まで送料 80 円)

2011 年度総会のお知らせ

日時：5 月 23 日 (月)　15 時より
場所：国分寺いずみホール（和室）
ＪＲ西国分寺駅南口徒歩１分

正会員の方には、5 月初旬に議案書を郵送します。
欠席の方は委任状をよろしくお願いします。
購読会員の皆さんのご参加も大歓迎です。

＊いの＊の編集後記

この憤りを、私ごときが正しく文章に表わすことはとても困難です。かわりに、3.15 発売の『朝日ジャーナル』増刊２号に掲載された、作家・辺見庸さんの「標なき終わりへの未来論」からの抜粋を載せさせていただきます。この一文が書かれたのはもちろん 3.11 の数週間前です。そして、石巻市出身の辺見さんの知人の多くが、未だ行方不明だとのことです。

『すさまじい大地震がくるだろう。それをビジネスチャンスとねらっている者らはすでにいる。富める者たちはたくさん生きのこり、貧しい者たちはたくさん死ぬであろう。階級矛盾はどんどん拡大するのに、階級闘争は爆発的力をもたないだろう。性愛はますます衰頽するだろう。テクノロジーはまだまだ発展し、言語と思想はどんどん幼稚になっていくであろう。ひじょうに大きな原発事故があるだろう。労働組合はけんめいに労働者をうらぎりつづけるだろう。多くの新聞社、テレビ局が倒産するだろう。生き残ったテレビ局はそれでもバカ番組をつくりつづけるだろう。』

年会費＝個人会員　3,000 円　団体会員　6,000 円
賛助会員　10,000 円（一口）

記事を転載する場合はご連絡ください

NPO法人
ごみ・環境ビジョン21

〒 185 - 0012 東京都国分寺市本町 2-19-9-7
TEL&FAX　042-328-6621　月・水・金 (除く祝日)13 ～ 17 時
Eメール　gomikan@mtf.biglobe.ne.jp
http // www2u.biglobe.ne.jp / ～GOMIKAN /

郵便振替　口座名：ごみ・環境ビジョン 21　口座番号：00120 － 1 － 541089
◆振替用紙にはご住所・お名前・お電話番号（FAX）を必ずご記入ください
また、変更があった場合はお知らせください